

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 01 地域医療体制・制度の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	病気やけがの際に安心して医療が受けられます。

施策の成果状況と評価

指標 ①	市内の医療体制に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【健康づくり課】	%	80.1	-	76.7	→
評価	<p>(状況) 市内の医療体制に満足している市民の割合は76.7%で、総合計画基準値 (H28) と比較し3.4ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標で統計誤差の範囲であり、横ばいです。50代は30%以上、30代・40代は25%以上が「やや不満」や「不満」と回答しています。</p> <p>(原因) 50代で満足度が低いことについては、身体機能の衰えを意識し始める時期であり、医療機関を受診する機会が増え、さらにかかりつけ医が決まっていない人が多いためと考えられます。また、30代・40代の子育て世代で満足度が低いことについては、市内の小児科の医療施設や産科婦人科の数が少ないことなどが影響しているものと考えられます。</p>						目標 達成度 ■ ■ ■ (低)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保
基本事項 02 救急医療体制の充実
基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標①	他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	41.6	38.1	38.0	50.0	(低下)
評価	(状況) 他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合は38.0%で、総合計画基準値 (H28) と比較し3.6ポイント減少しています。 (原因) 平成29年4月に公立岩瀬病院に産科婦人科が開設され、全体の初診患者数が増加したため、紹介率が低下していますが、診療所・医院との病診連携により紹介患者数は増加しています。					目標達成度	■■■ (低)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標②	公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	47.8	41.8	45.7	70.0	(低下)
評価	(状況) 公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合は45.7%で、総合計画基準値 (H28) と比較し2.1ポイント減少しています。 (原因) 平成29年4月に公立岩瀬病院に産科婦人科が開設され、診療所・医院との病診連携により紹介患者数は増加していますが、全体の患者数が増加したため、紹介率が低下しています。					目標達成度	■■■ (低)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標③	本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	34.2	35.6	36.9	40.0	(向上)
評価	(状況) 本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合は36.9%で、総合計画基準値 (H28) と比較し2.7ポイント増加しています。 (原因) ホームページや市広報紙等で周知していることが市民に浸透してきていると考えられます。					目標達成度	■■■ (低)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標④	かかりつけ医がいる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	80.6	-	79.9	→	(横ばい)
評価	(状況) かかりつけ医がいる市民の割合は79.9%で、総合計画基準値 (H28) と比較し0.7ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標で統計誤差の範囲であり、横ばいです。 (原因) 年代別では60歳以上では90.2%と最も高く、20歳代は71.4%、30歳代は67.7%、40歳代は72.2%、50歳代は69.7%といずれも80%を下回っており、仕事や健康意識の影響によるものと考えられます。					目標達成度	■■■ (低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	充実した地域医療の確保
基本事項 02	救急医療体制の充実
基本事項 03	国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04	後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項02 救急医療体制の充実

指標①	市内出勤救急車による市内医療機関へ搬送された割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	50.8	48.6	48.7	55.0	(低下)
評価	<p>(状況) 市内出勤救急車による市内医療機関へ搬送された割合は48.7%で、総合計画基準値 (H28) と比較し2.1ポイント減少しています。管内以外では郡山地域への搬送が45.5%、その他が5.8%となっています。</p> <p>(原因) 医師不足などにより対応できる管内の病院が限られていることが原因と考えられます。また、疾患別では特に「脳疾患」における郡山地域への搬送率が69.2%と高いことから、診療科目の偏りも影響していると考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	328,367	352,481	356,312	310,000	(低下)
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は356,312円で、総合計画基準値 (H28) と比較し27,945円増加しています。</p> <p>(原因) 医療費総額及び受診件数は減少していますが、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化が一人当たりの医療費の増加に影響を与えているものと考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標②	国民健康保険税 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	%	93.9	94.7	95.6	93.9	(向上)
評価	<p>(状況) 国民健康保険税収納率は95.6%で、総合計画基準値 (H28) と比較し1.7ポイント増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 平成30年7月に開設した納税コールセンターにより自主納付を促すとともに、休日納税相談窓口の開設など、納付しやすい環境を提供してきたことが要因と考えられます。</p>						目標達成度
		(達成)					

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	839,847	856,354	844,483	828,000	(横ばい)
評価	<p>(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費844,483円で、総合計画基準値 (H28) と比較し4,636円増加しています。</p> <p>(原因) 医療費の増加は、医療の高度化や高価格医療品の増加などが原因と考えられます。医療費については、ジェネリック医薬品の利用促進や保健事業の実施により抑制に繋がると期待できるため、医療費低減の余地はあると考えられます。</p>						目標達成度
		(低)					

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 充実した地域医療の確保
- 基本事項 02 救急医療体制の充実
- 基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
- 基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

	後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき										
指標 ②	【保険年金課】	%	99.7	99.7	99.6	99.7	(横ばい)										
評 価	<p>(状況) 後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率は99.6%で、総合計画基準値（H28）と比較し0.1ポイント減少し、ほぼ横ばいです。</p> <p>(原因) 収納率は、各種収納対策の成果により100%近い実績となっています。</p>	<table border="1" style="display: none;"> <caption>後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>99.7</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>99.7</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>99.6</td> </tr> <tr> <td>R04</td> <td>99.7</td> </tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	99.7	H29	99.7	H30	99.6	R04	99.7	<p>目標 達成度</p> <p>■■■ (低)</p>
年度	実績値 (%)																
H28	99.7																
H29	99.7																
H30	99.6																
R04	99.7																

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 02 健康づくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	各年代に応じた心身の健康保持・増進が図られ、健やかに暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標①	健康だと感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	81.5	-	81.0	→
評価	<p>(状況) 健康だと感じている市民の割合は81.0%で、総合計画基準値 (H28) と比較し0.5ポイント減少しましたが、市民アンケートによる指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばいとなっています。</p> <p>(原因) 市民アンケートによると、健康づくりのための生活習慣を実践する市民が92.0%、健康診査を受診している市民が74.4%であることから、自分の健康状態を把握し、市民自ら生活習慣の改善や健康意識を高めているためと考えられます。また、生活習慣病予防のための健康教育や健康相談、訪問活動を実施していることも現状維持の原因と考えられます。</p>						目標達成度
		■ (低)					

指標②	特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	31.5	33.9	34.0	23.7
評価	<p>(状況) 特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合は34.0%で、総合計画基準値 (H28) と比較し2.5ポイント増加しており、指標としては低下しています。</p> <p>(原因) 食生活のみだれや運動不足などの理由から、メタボリックシンドロームにつながる人が増加していると考えられます。なお、該当者の割合は、女性が20.4%に対し、男性が51.2%と大幅に高くなっています。</p>						目標達成度
		■ (低)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

基本事項 02 健康的な生活習慣の促進

基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標①	この1年間に健康診断を受けている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	72.8	-	74.4	→	
評価	(状況) この1年間に健康診断を受けている市民の割合は74.4%で、総合計画基準値 (H28) と比較し1.6ポイント増加していますが、ほぼ横ばいで推移しています。 (原因) 健康意識の高まりや受診勧奨により、各種健康診断の受診者数は、微増傾向にあります。						(横ばい)
							目標達成度 (中)

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標②	市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	項目	3	3	5	5	
評価	(状況) 市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数は5項目で、総合計画基準値 (H28) と比較し2項目増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 各種がん検診の受診者数が、健康意識の高まりにより、全項目で微増傾向で推移していることが原因と考えられます。						(向上)
							目標達成度 (達成)

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標①	朝食を毎日食べる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	76.8	-	76.1	→	
評価	(状況) 朝食を毎日食べる人の割合は76.1%で、総合計画基準値 (H28) と比較し0.7ポイント減少していますが、市民アンケートによる指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばいとなっています。 (原因) 生活の多様化による生活リズム、食習慣のみだれ等が原因と考えられます。						(横ばい)
							目標達成度 (低)

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標②	歯周疾患検診 (40歳) 受診率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	38.8	38.3	44.5	42.0	
評価	(状況) 歯周疾患検診 (40歳) 受診率は44.5%で、総合計画基準値 (H28) と比較し5.7ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 40歳の方を対象とした人間ドックであるYOU悠ドックの受診時に併せて実施しており、YOU悠ドックの受診率が微増傾向であることから、受診率が向上しているものと考えられます。						(向上)
							目標達成度 (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進
基本事項 02	健康的な生活習慣の促進
基本事項 03	心の健康づくりの推進

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標 ③	運動習慣のある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	26.0	-	24.7	→	(横ばい)
評 価	(状況) 運動習慣のある市民の割合は24.7%で、総合計画基準値(H28)と比較し1.3ポイント減少しましたが、市民アンケートによる指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばいの状態となっています。 (原因) 健康意識があるものの、時間的制約等の理由から、運動習慣の定着に繋がっていないものと考えます。						目標 達成度
							(低)

基本事項03 心の健康づくりの推進

指標 ①	不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	%	7.2	-	7.7	→	(横ばい)
評 価	(状況) 不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合は7.7%で、総合計画基準値(H28)と比較し0.5ポイント増加しましたが、市民アンケートによる指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばい状態となっています。 (原因) 市健康増進計画中間評価(H29)においても相談窓口を知っている割合が増加しています。健康教育や健康相談等で相談窓口の周知をしていることが現状維持につながっていると考えられます。						目標 達成度
							(低)

基本事項03 心の健康づくりの推進

指標 ②	自殺死亡率(人口10万対)	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【健康づくり課】	-	19.2	16.7	18.2	→	(横ばい)
評 価	(状況) 自殺死亡率(人口10万対)は18.2で、総合計画基準値(H28)と比較し1.0ポイント減少しています。 (原因) うつ予防講演会や関係機関との連携による自殺予防の普及啓発、ゲートキーパー研修を実施していることが要因と考えられます。						目標 達成度
							(低)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
65歳以上の高齢者	健康を保ちながら自立した生活を送り続けられます。 介護状態になっても地域の中でともに支え合いながら自分の健康状態に合わせた生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【長寿福祉課】	%	81.1	81.0	81.2	81.1
評価	<p>(状況) 健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）は81.2%で、総合計画基準値（H28）と比較し0.1ポイント増加し、状態としては横ばいですが、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 65歳以上高齢者数が増加している中、高齢者数の伸び率3.8%に対して要支援・要介護認定者数の伸び率は3.5%となっています。これは、高齢者が可能な限り在宅で生活を送れるように医療、介護予防、生活支援、地域の見守り体制などの支援が順調に図られているためと考えられます。</p>						■ (達成)

指標 ②	介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【長寿福祉課】	%	80.0	80.0	78.3	85.0
評価	<p>(状況) 介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合は78.3%で、総合計画基準値（H28）と比較し1.7ポイント減少しており、ほぼ横ばいです。</p> <p>(原因) 全体のサービス受給者数が増えている状況にありますが、平成28年度時点のサービス受給者数と平成30年度のサービス受給者数の伸び率に比べ、施設サービス利用者の伸び率が高くなっていることが原因と考えられます。</p>						■ (低)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02 介護予防と社会参加の促進
基本事項 03 介護サービスの推進
基本事項 04 介護保険制度の適正な運営

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標①	一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	-	-	-	60.0	
評価	(状況) 一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合は、第9次高齢者福祉計画策定に係るアンケート調査を令和元年度に実施するため、実績値を取得できませんでした。なお、避難行動要支援者名簿の町内会、民生委員・児童委員等との情報共有や、敬老祝品の配付に併せた一人暮らし高齢者等の状況確認など、見守り活動については継続的に行っています。						目標達成度

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標②	地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	54.2	-	56.8	→	
評価	(状況) 地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合は56.8%で、総合計画基準値 (H28) と比較し2.6ポイント増加しましたが、市民アンケートの指標であり、統計誤差の範囲であるため横ばいです。 (原因) 地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市内4か所の地域包括支援センターに地域支え合い推進員を配置するとともに、各地域で地域支えあい推進会議を開催し、町内会長・行政区長をはじめ、民生委員・児童委員や老人クラブ役員など地域の皆さんと情報共有や課題・ニーズの把握を行っていることが要因と考えられます。						目標達成度

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標①	生きがいを持って生活している高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	81.8	-	78.1	→	
評価	(状況) 生きがいを持って生活している高齢者の割合は78.1%で、総合計画基準値 (H28) と比較し3.7ポイント減少しています。 (原因) 単位老人クラブの団体数、会員数ともに減少しており、趣味やスポーツだけでなく、65歳を超えても仕事に従事する人が増えていることから、生きがいを感じる活動が多様化していると考えられます。それに伴い、高齢者の価値観や地域との関係性が変化していることが要因と考えられます。						目標達成度

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標②	新規要介護認定者出現率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	5.5	5.1	4.9	5.5	
評価	基準値は、2015 (H27) に取得した数値です。 (状況) 新規要介護認定者出現率は4.9%で、総合計画基準値 (H27) と比較し0.6ポイント減少しました。新規申請の数が減っており、わずかではありますが向上しています。 (原因) 住民主体で体操教室などを行う「通いの場」の支援や、リハビリテーション専門職による運動教室の開催等、介護予防に関する知識の普及啓発などの取組により、介護予防の必要性に対する意識の醸成が図られ、要介護認定申請の抑制の一助になっていると考えられます。						目標達成度

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02	介護予防と社会参加の促進
基本事項 03	介護サービスの推進
基本事項 04	介護保険制度の適正な運営

基本事項03 介護サービスの推進

指標①	介護保険サービスの満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	91.1	-	-	93.0	
評価	(状況) 介護保険サービスの満足度は、3年に1回実施する介護保険計画の要支援・要介護認定者アンケート調査により取得するため、平成30年度の実績値は取得できませんでした。ただし、構成している事務事業の成果指標値が「維持・横ばい」が多いことから、基準値に対し横ばいの状況であると推測されます。						目標達成度

基本事項03 介護サービスの推進

指標②	適切な介護サービスが受けられなかった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	件	0	0	0	0	
評価	(状況) 適切な介護サービスが受けられなかった件数は0件となっています。 (原因) 実地指導による事業者の法令等の違反点検を行った結果、違反等はありませんでした。事業所においては、適正なサービス提供及び運営を行っているためです。また、介護サービスに対する不服申立もありませんでした。						目標達成度

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標①	介護保険一人当たり給付額	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	円	11,550	11,933	12,307	11,520	
評価	基準値は、2015 (H27) に取得した数値です。 (状況) 介護保険一人当たり給付額は12,307円で、総合計画基準値 (H27) と比較し757円高くなっており、やや低下しています。 (原因) 受給者数が1%の伸びに対し、給付額は15%の伸び率になっており、施設サービス利用者等が増えているためと考えられます。						目標達成度

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標②	介護保険料 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	99.3	99.3	99.6	99.3	
評価	(状況) 介護保険料収納率は99.6%で、総合計画基準値 (H28) と比較し0.3ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 介護保険料特別徴収分は、被保険者に支給される年金から差引で納付されるため100%に近い収納率です。納付書や口座振替の方法等で取ってもらう普通徴収分は、わずかに徴収できなかった分がありますが、定期的な督促や催告により徴収率が向上したためです。						目標達成度

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 04 障がい者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
障がい者（児）	住み慣れた地域で自立した生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標①	安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	-	-	-	60.0
評価	<p>(状況) 安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合は、第四次須賀川市障がい者計画策定時にアンケート調査を実施し、数値を取得する予定でしたが、第三次計画期間を令和5年度まで延長したことに伴い、アンケート調査を実施しなかったため、実績値は取得できませんでした。ただし、構成している基本事項の成果指標から考えると、目標値に向けて少しずつ向上していると推測されます。</p>						目標達成度

指標②	就労している障がい者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	11.6	10.6	11.2	17.0
評価	<p>(状況) 就労している障がい者の割合は11.2%で、総合計画基準値(H28)と比較し0.4ポイント減少していますが、横ばいで推移しています。 (原因) 須賀川管内における企業の障がい者雇用に対する理解が進まないこと、就労施設がある障がい福祉サービス事業所の定員数が増加しないことなどが要因であると考えられます。</p>						目標達成度

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	障がい者の就労支援の充実
基本事項 02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03	児童発達支援サービスの充実
基本事項 04	障がい者の人権保護

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標①	障がい者の月額工賃平均額	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	円	12,615	12,617	13,295	20,000	(向上)
評価	(状況) 市内の就労継続支援B型事業所(7事業所)における障がい者の月額工賃平均額は13,295円で、総合計画基準値(H28)と比較し680円増加しており、順調に推移しています。 (原因) 市内の就労継続支援B型事業所(7事業所)のうち、県に報告している各事業所が設定した目標工賃を達成した事業所数が4事業所あったこと、受託作業量が当初見込みから増加したことなどが要因と考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標②	一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数(年間延べ人数)	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	69	73	100	---
評価	(状況) 一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数は73名で、総合計画基準値(H28)がないため比較できませんが、平成29年度と比較し4人増加しています。 (原因) これまでハローワークの障がい者就職面接会は、郡山及び白河管内で開催されていましたが、平成29年度からは須賀川管内での開催が追加されたことにより、障がい者の一般就労につながる機会が増加しました。						目標達成度
							(中)

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標①	障がい者の施設入所待機者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	9	8	17	4	(低下)
評価	(状況) 障がい者の施設入所待機者数は17人で、総合計画基準値(H28)と比較し8人増加しています。 (原因) 施設入所者の約7割が重度障がい者であり、また、核家族化が進んでいることから、家族などの介護を受けながら自宅で暮らしていくことが困難になってきていると考えられます。						目標達成度
							(低)

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標②	在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	113	107	102	124	(横ばい)
評価	(状況) 在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数は102人で、総合計画基準値(H28)と比較し11人減少していますが、横ばいです。 (原因) 居宅介護サービスを利用している人は、朝夕など特定の時間帯にニーズが集中しており、事業所がサービス提供に対応できないことが要因と考えます。						目標達成度
							(低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	障がい者の就労支援の充実
基本事項 02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03	児童発達支援サービスの充実
基本事項 04	障がい者の人権保護

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標③	市内の公共施設等を利用している障がい者（児）数（年間延べ人数）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	5,554	7,900	6,200	---
評価	<p>（状況）市内の公共施設等を利用している障がい者（児）の年間延べ人数は7,900人で、総合計画基準値（H28）がないため比較はできませんが、平成29年度と比較し2,346人増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>（原因）平成29年4月に障がい者の利用に係る公の施設の使用料等の免除に関する条例を制定しました。このため、障がい者の公の施設の利用促進が図られ、障がい者の社会参加が増進されたことが要因と考えられます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>☑ (達成)</p>

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標①	須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	20.0	42.7	43.3	50.0	☀ (向上)
評価	<p>（状況）須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合は43.3%で、総合計画基準値（H28）と比べて23.3ポイント増加し、順調に推移しています。</p> <p>（原因）本市の乳幼児健康診査や乳幼児すこやか発達支援事業などの機会にサポートブックの周知を図ったことにより、保護者が関係支援機関と情報共有するための意識が向上したことが要因と考えられます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>■ (高)</p>

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標②	市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	-	-	-	60.0	---
評価	<p>（状況）市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合は、第四次須賀川市障がい者計画策定時にアンケート調査を実施し、数値を取得する予定でしたが、第三次計画期間を令和5年度まで延長したことに伴い、アンケート調査を実施しなかったため、実績値は取得できませんでした。ただし、構成している事務事業のすべての成果指標が横ばいであるため、目標値に対して横ばい状態であると推測されます。</p>						<p>目標達成度</p> <p>---</p>

基本事項04 障がい者の人権保護

指標①	障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	100.0	100.0	100.0	100.0	☀ (向上)
評価	<p>（状況）障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合は100.0%で、目標を達成しています。なお、障がい者虐待通報件数は2件でした。</p> <p>（原因）本市では、障がい者虐待を疑わせる相談・通報・届出を受けた後、事実確認を行い、虐待対応ケース会議で虐待の有無と緊急性の判断を行っています。その後、そのケース会議での判断に基づいて作成された対応計画を評価し、虐待対応の終結を判断しています。</p>						<p>目標達成度</p> <p>☑ (達成)</p>

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 05 福祉ネットワークの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民 行政	困っている方に声をかけ、見守りや支援を行っています。 社会福祉制度、市民協働の福祉ネットワークが機能しています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
		【社会福祉課】	%	64.2	-	62.8	→
評価	(状況) 困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合は62.8%で、総合計画基準値(H28)と比較し1.4ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標であるため、統計誤差の範囲であり、横ばいです。 (原因) 市民アンケートによると「援助を求められれば、手助けしている」の回答が全体の32.3%を占め、手助けしたい気持ちはあるものの、積極的に手助けできない人の割合が多いことが原因と考えられます。						目標 達成度
							■ ■ ■ (低)
指標 ②	生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
	【社会福祉課】	件	30	36	68	48	☀ (向上)
評価	(状況) 生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数は68件で、総合計画基準値(H28)と比較し38件増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 地域包括支援センター等の関係機関や医療機関、介護事業所にチラシ、パンフレットを配付し、生活困窮者自立支援事業の周知を図ったことで、相談受付件数が72件から173件に増加したことが原因と考えられます。						目標 達成度
							👑 (達成)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 地域による福祉活動の充実
- 基本事項 02 生活困窮者への自立支援
- 基本事項 03 生活保護世帯への自立支援

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標①	福祉ボランティアをしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	7.5	-	6.7	→	
評価	<p>(状況) 福祉ボランティアをしている市民割合は6.7%で、総合計画基準値 (H28) と比較し0.8ポイント減少しましたが、市民アンケートの指標であるため統計誤差の範囲であり、横ばいです。</p> <p>(原因) 市民アンケートによると「参加・活動してみたいが、難しい」の回答が全体の51.3%を占め、参加の意欲はあるものの、何らかの支障があり、参加できないことが原因と考えられます。</p>						<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (低)</p>

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標②	市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	17,084	15,501	15,744	18,000	
評価	<p>(状況) 市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数は15,744人で、総合計画基準値 (H28) と比較し1,340人減少しています。</p> <p>(原因) 平成28年度で震災による応急仮設住宅支援活動が、一定の役割を果たし、終了したことが大きく影響しています。しかし、震災関連以外の地域福祉活動サービス利用者は、総合計画基準値 (H28) とほぼ横ばいとなっています。</p>						<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (低)</p>

基本事項02 生活困窮者への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	19	39	60	36	
評価	<p>(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は60人で、総合計画基準値 (H28) と比較し41人増加しており、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 生活困窮者自立支援制度が浸透し、相談件数が増加していることに加え、専任の就労・相談支援員がハローワーク須賀川の相談員との連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した一体となったきめ細やかな就労支援を実施したことが原因と考えられます。</p>						<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (達成)</p>

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	12	16	17	18	
評価	<p>(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は17人で、総合計画基準値 (H28) と比較し5人増加しており、順調です。</p> <p>(原因) 専任の就労支援員が、ケースワーカー、ハローワーク須賀川の相談員との連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した、一体的なきめ細やかな就労支援を実施したことが原因と考えられます。</p>						<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■■ (高)</p>

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 地域による福祉活動の充実
- 基本事項 02 生活困窮者への自立支援
- 基本事項 03 生活保護世帯への自立支援

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

	保護率（保護受給人員÷人口×1,000）	単位	基準値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R04)	指標の うごき
指標 ②	【社会福祉課】	%	8.4	8.5	8.6	8.4	(横ばい)
評 価	<p>(状況) 保護率は8.6%で、総合計画基準値(H28)と比較し0.2ポイント増加しており、横ばい状態です。なお、福島県全体の保護率は8.9%(平成30年度平均)、全国の保護率は16.8%(平成29年度平均)となっています。</p> <p>(原因) 高齢者以外の保護世帯数は減少していますが、高齢者世帯の保護世帯数が増加しているためと考えられます。</p>						目 標 達 成 度 ■■■ (低)